愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2023年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	専門演習Ⅱ		
担当者(Instructors)	三好 弥生	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

卒業研究に向け研究課題を明確化し、研究構想を立案する。研究テーマに関する背景を整理し、研究目的及び研究課題を明確化する。研究の方法を学び、研究倫理を理解した上で自身の研究に適した研究方法を考える。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	グループディスカッション、グループワークを中心に展開する

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	専門演習Ⅱの内容、進め方、評価方法など	□
第2回	文献講読（1）	健康と福祉に関連する文献を講読する	□
第3回	文献講読（2）	健康と福祉に関連する文献を講読する	□
第4回	量的研究の方法	量的データの収集、分析方法について学ぶ	□
第5回	質的研究の方法	質的データの収集、分析方法について学ぶ	□
第6回	研究倫理	研究の意義と研究倫理を理解する	□
第7回	研究テーマの検討（1）	興味・関心から何を研究テーマとするか検討する	□
第8回	研究テーマの検討（2）	興味・関心から何を研究テーマとするか検討する	□
第9回	研究テーマに関する発表と議論（1）	各自の研究テーマに関して整理した背景と研究課題を発表し議論する	□
第10回	研究テーマに関する発表と議論（2）	各自の研究テーマに関して整理した背景と研究課題を発表し議論する	□
第11回	研究目的、研究課題の明確化（1）	議論の結果を踏まえ、研究目的と研究課題を明確化する	□
第12回	研究目的、研究課題の明確化（2）	議論の結果を踏まえ、研究目的と研究課題を明確化する	□
第13回	研究方法の検討	研究目的に適した研究方法を考える	□
第14回	研究計画の作成	研究計画の概要を作成する	□
第15回	研究計画の作成	研究計画の概要を作成する	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

次回の演習内容について、キーワードなどを調べ予習する（2時間程度）。終了後は学びを整理する（2時間程度）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

課題やレポートは翌週に発表し、ディスカッションを通してフィードバックすることを基本とする。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2019人間健康DP2	自ら立てた研究テーマから、研究課題を明確化し、研究計画を立案することができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験（in-class exam)	その他(Other)
			100%	

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

課題レポートの提出（80%）
ディスカッションへの参加、積極性（20%）

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		